

実務経験のある教員等による授業科目一覧【2026年度】

授業科目名	単位数	担当教員名	授業科目の概要と担当教員の实務経験との関連
人間の尊厳と自立	2 単位	町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、居宅介護支援事業所の主任介護専門員などの経験がある教員が、人権の歴史、人権擁護、尊厳の保持など多面的理解と介護における人権擁護、尊厳の保持を講義する。
人間関係とコミュニケーション	4 単位	長島 隆行	高齢者福祉施設の介護職員、介護支援専門員、主任介護支援専門員として利用者とのかかわった経験がある教員が、介護実践のために必要な人間の理解や他者への情報伝達方法などを講義する。
社会の理解Ⅰ	2 単位	町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員として利用者及び家族を制度の側面を基に支援した経験がある教員が、人間の生活と社会のかかわり（社会保障制度）を講義する。
社会の理解Ⅱ	2 単位	松浦 信二	高齢者福祉施設の相談員として利用者及び家族を制度の側面を基に支援した経験がある教員が、介護に関する社会保障制度、施策について講義する。
文章表現	2 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、介護課係長を務めた経験のある教員が「聞く」「話す」「書く」「読む」等のコミュニケーションの基本を講義する。
児童福祉論	2 単位	萬燈 章雄	埼玉県福祉職として35年勤務し、退職後は市町村支援専門員である教員が児童福祉に関する制度、施策、課題について講義する。
介護の基本Ⅰ	4 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、介護課係長を務めた経験のある教員が、施設における事例を取り上げながら、尊厳を支える介護やノーマライゼーション、介護問題の背景等について講義する。
介護の基本Ⅱ	4 単位	町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員などの経験のある教員が、現代における社会状況や介護サービスの特性について講義する。
介護の基本Ⅲ	4 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、介護課係長を務めた経験のある教員が、自立に向けた暮らしを支えるための介護における安全な暮らしの確保とリスクマネジメントについて講義する。
コミュニケーション技術Ⅰ	2 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、介護課係長を務めた経験のある教員が、介護福祉士に必要な高齢者や障害者等とのコミュニケーションの技術について講義する。
コミュニケーション技術Ⅱ	2 単位	町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員などの経験のある教員が、障害の特性に応じたコミュニケーションの知識・技術及びチームのコミュニケーションについて講義する。
生活支援技術Ⅰ-①	2 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、介護課係長を務めた経験のある教員が生活支援の基本的な考え方、居住環境について講義する。
生活支援技術Ⅰ-②	4 単位	町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員などの経験のある教員が、自立に向けた家事の介護について基礎的な知識・技術を講義する。
		町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員などの経験のある教員が応急手当や災害時における生活支援について講義する。
生活支援技術Ⅱ-①	2 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、終末期ケアの経験のある教員が、自立に向けた移動の介護及び福祉用具の意義と活用について講義する。(齊藤)
		松田 拓央	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、介護課係長、小規模多機能型居宅介護事業所の管理者として勤務している教員が、介護を必要とする人の状態、状況に応じた安全で的確、自立に向けた移動の介護技術を演習と講義をする。(松田)
生活支援技術Ⅱ-②	2 単位	町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員などの経験のある教員が、食事と排泄の介護における基本的な知識と技術について講義と演習をする。(町田)
		齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、終末期ケアの経験のある教員が、食事・排泄の介護における基本的な知識と技術について講義と演習をする。(齊藤)
		太田 遼	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員などの経験のある講師が、食事と排泄の介護における基本的な知識と技術について講義する(太田)
生活支援技術Ⅱ-③	2 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、終末期ケアの経験のある教員が、身じたく、入浴・清潔保持の介護における基本的な知識と技術について講義と演習をする。(齊藤)
		町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員などの経験のある教員が、身じたく、入浴・清潔保持の介護における基本的な知識と技術について講義と演習をする。(町田)
生活支援技術Ⅱ-④	2 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験のある教員が、睡眠・休息、人生の最終段階における基本的な知識と技術について講義する。

介護過程Ⅰ	2 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、個別援助計画を作成し、実際に支援を行ってきた教員が、施設における事例等も取り上げながら、介護過程の意義・目的、一連のプロセスについて講義する。
介護過程Ⅱ	2 単位	児山 智志	介護支援専門員として自宅介護支援センターに勤務している講師が、施設や居宅における事例等も取り上げながら、介護過程の意義・目的、一連のプロセスについて講義する。
介護過程Ⅲ	2 単位	長島 隆行	高齢者福祉施設の介護職員を経験し、現在は施設長として勤務している教員が、利用者の状況に応じた介護過程の展開を演習と講義にて教授する。
介護過程Ⅳ	2 単位	小菅 晋也	障害者支援施設で長年、生活支援員として勤務し主任を務める。現在は就労継続支援B型の事業所で副施設長を務めているが講師が障害者の支援計画について講義する。
介護過程Ⅴ	2 単位	町田 晴美 齊藤 晋助 岡山 勝子	高齢者福祉施設の介護職員、介護主任の経験があり個別援助計画を作成していた教員が、生徒が実習において介護過程を振り返り個別指導を実施する。
介護総合演習Ⅰ	4 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、施設の実習指導を担当していた教員が、介護実践に必要な知識と技術を統合できるような実習及び介護観が形成できるように指導を行う。
介護総合演習Ⅱ	4 単位	町田 晴美	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員などの経験のある教員が、介護実践に必要な知識と技術を統合できるような実習及び介護観が形成できるように指導を行う。
介護実習Ⅰ	2 単位	齊藤 晋助 町田 晴美	高齢者福祉施設の介護実習指導者として実習生にかかわり指導した経験がある教員が、実践の場での必要な知識や技術などについて施設と連携しながら生徒に指導する。
介護実習Ⅱ	7 単位	町田 晴美 齊藤 晋助	高齢者福祉施設の介護実習指導者として実習生にかかわり指導した経験がある教員が、実践の場での必要な知識や技術などについて施設と連携しながら生徒に指導する。
こころとからだのしくみⅠ	2 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験のある教員が、人間のこころとからだのしくみの基礎を講義する。
こころとからだのしくみⅡ	2 単位	齋藤 美幸	医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、介護技術の根拠となる人体の構造や機能と食事、入浴、排せつなどの動作と関連付けて介護のポイントを講義する。
こころとからだのしくみⅢ	2 単位	齋藤 美幸	医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、心理学の基礎について多領域にわたり概観し高齢者や障害者の心理について講義する。
こころとからだのしくみⅣ	2 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、健康なからだのしくみを中心に、からだのしくみ、からだの構造や機能、老化などについて講義する。
発達と老化の理解Ⅰ	2 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験のある教員が、発達の過程における身体的・心理的・社会的変化が生活に及ぼす影響を理解し、ライフサイクルに応じた生活を支援するために必要な基礎的な知識を習得する学習とする。
発達と老化の理解Ⅱ	2 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験のある教員が、発達の過程における身体的・心理的・社会的変化が生活に及ぼす影響を理解し、ライフサイクルに応じた生活を支援するために必要な基礎的な知識を習得する学習とする。
認知症の理解Ⅰ	2 単位	齋藤 美幸	医療機関で看護師として長年勤務した経験のある教員が、認知症の原因疾患や症状について講義する。
認知症の理解Ⅱ	2 単位	齊藤 晋助	介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務し、介護課係長を務めた経験のある教員が、認知症ケアの視点やアプローチについて講義する。
障害の理解Ⅰ	2 単位	大橋 直斗	障害者支援施設で副施設長を務め、障害福祉に精通した講師が、障害の基礎的な知識と地域における生活支援について講義する。
障害の理解Ⅱ	2 単位	大橋 直斗	障害者支援施設で副施設長を務め、障害福祉に精通した講師が、障害の基礎的な知識と地域における生活支援について講義する。
医療的ケアⅠ (講義)	1 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、医療的ケア（喀痰吸引の医行為）実施の歴史や基礎知識について講義する。
医療的ケアⅢ (講義)	1 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、医療的ケア（経管栄養の医行為）実施の歴史や基礎知識について講義する。
医療的ケアⅡ (演習)	1 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、医療的ケア実施の一連の流れについて演習及び評価をする。
医療的ケアⅣ (演習)	1 単位	岡山 勝子	医療機関で看護師として長年勤務した経験がある教員が、医療的ケア実施の一連の流れについて演習及び評価をする。
国家試験対策講座	4 単位	町田 晴美 齊藤 晋助 岡山 勝子	高齢者福祉施設の介護職員、生活相談員、介護支援専門員等の経験があり、国家試験対策講座等にも携わっている教員が国家試験合格に向けての講義や指導をおこなう（町田） 高齢者福祉施設の介護課係長等の経験があり、国家試験対策講座講師等にも携わっている教員が国家試験合格に向けての講義や指導をおこなう（齊藤） 医療機関で看護師として長年勤務した経験があり、国家試験対策講座等に携わっている教員が国家試験合格に向けて指導をおこなう（岡山）
合計単位	99 単位		
省令で定める基準単位数	7 単位		